

校長室より

令和6年12月23日(月)

「ありがとう令和6年」



県の教育総合研究所では、毎年6月と11月に生徒たちに生活に関するアンケート調査を行っています。その中で「学校が楽しいですか」という問いがあります。坂井中学校の生徒は「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した割合が11月では1年生96.0%、2年生94.8%、3年生94.5%を占め、今年6月に調査した数値よりも全体として上昇しました。

楽しさを感じる場面は人それぞれだと思いますが、理由はどうであれ、学校が楽しいと感じている生徒が多いことは私たち教職員にとってもこんなにうれしいことはありません。おそらく、生徒たちの笑顔を見ることで仕事のやりがいを感じている先生も多いんじゃないかなと思います。

実は私自身、朝の玄関指導が一日の楽しみの一つになっています。毎朝、決まった時間に登校する生徒たちを見ると、生活リズムをしっかりと守っているんだなあと感じます。また、今年は、生徒の方から「おはようございます!」と大きなあいさつをしてくれます。さらに今年になって特に目立つのが、玄関付近の掃除をしている私たちに「お疲れ様です。ありがとうございます。」と声をかけてくれる生徒がでてきました。これも、日頃からあいさつの大切さを口やかましく言い続けてきた成果なんだろうと思いました。

さて、令和6年も残すところあと数日になってしまいました。令和6年は、あの大きな地震から始まりましたが、今年の漢字「金」が表しているようにパリ五輪・パラリンピックで多くの金メダルを獲得したことはいまだ記憶に新しく、そして日本国民を笑顔にしてくれた大きなできごとでした。もう目の前まできている令和7年。来年も、みなさんにとって“光り輝く”1年であることを心よりお祈りしています。

最後に、保護者のみなさま、2学期も子どもたちのためにたくさんのご協力をいただきました。改めてお礼申し上げます。3学期もどうぞよろしくお願いいたします。それでは、よいお年をお迎えください。